

HIO YOG

教区新報



兵庫教区教務所
ホームページ



兵庫教区教務所
facebook

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号 (本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949 (代)
[編集] 兵庫教区広報部

2025.11 224号

未来を見据えた 令和の大修復工事、始まる!!

1995年に竣工し、今年で30年を迎える本願寺神戸別院および兵庫教区教務所・教化センターにて、さる5月末より大規模な改修工事が始まった。改修工事に

あたったの事前調査では、建物の耐震には問題がないことが確認されたが、地下駐車場の漏水や前庭の舗装劣化、外壁の剥がれ等、建物の老朽化が随所に散見されて

いた。今回の大修復を実施することは、建物の安全性の向上を図りつつ、兵庫教区の浄土真宗のみ教えを発信する拠点としての再整備を行うことを目的としている。

工事は今年度一杯にわたり段階的に進められており、院内では通常通り法要や各種行事が執り行われる中で、参拝者や利用者への影響を最小限に抑える配慮も

なされている。

既に地下駐車場の壁面や建物外壁塗装において施工がかなり進み、いよいよ未来を見据えた新たな一歩が踏み出されたことを実感している。

また、皆様に協力をお願いさせて頂いている修復懇志においては、兵庫教区に所属する全ご寺院への依頼総額のうち、既に70パーセントを目前とするご協力をいただいております。また門信徒の皆様および蓮華会を含む多くの企業団体等、有縁の方々からも多大な協力を頂いている。皆様のご協力に心から御礼申しあげるとともに、引き続きこの大事業を共に支えていただくことをお願いしたい。



親鸞聖人像を除きすっぽりと足場に囲まれている



順調に進む駐車場壁面・天井の防水工事

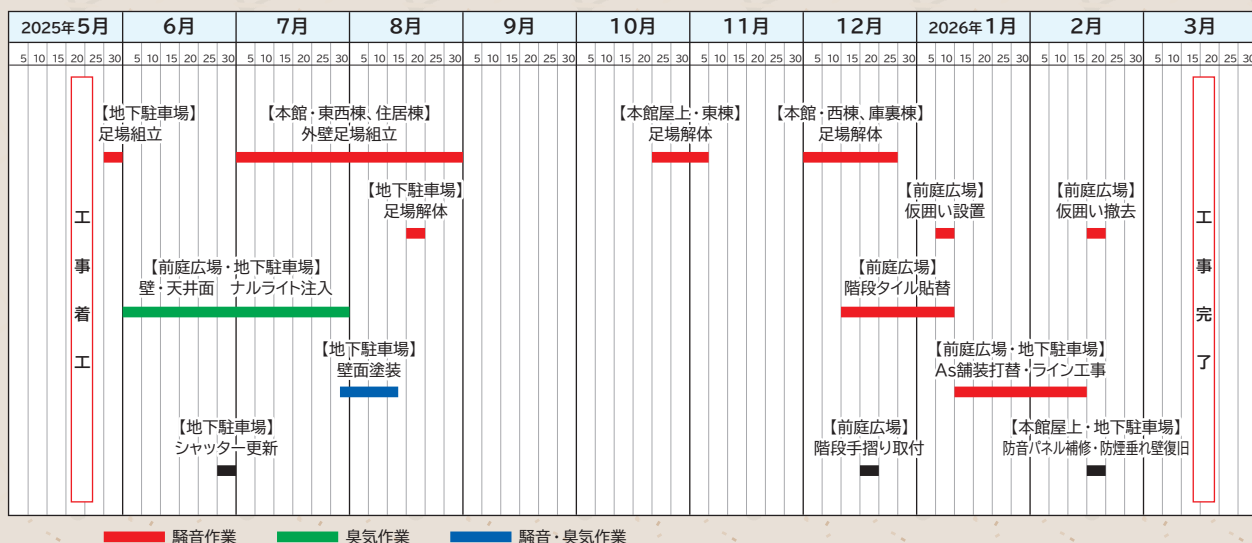


どこの園でも同じだが、私のお預かり

していることも園では、朝「ママ行かないで」と泣き、帰りは「まだ遊ぶ」と反発する。段取りも良かれも通らない。しかしよく見ると、泣きも反発も(受け止めてほしい)という必死のサインだ。言うことを聞かせろのでなく、願いを聴き返す。思い通りにさせることでも、思い通りにすることでもなく、ただ傍に立つ。その非力の私にさえ「必ず摂取して捨てない」願いが先に届いていた。泣き声の奥に南無阿弥陀仏を聞くと、子どもとの関係は管理から育ち合いへと裏返る。

赤穂北組 浄光寺 布梵昭憲

本願寺神戸別院令和大修復工事 工程表



真宗とゆかりある比叡山のお堂

親鸞聖人はかつて20年間、比叡山で修学されていました。その比叡山には数多くのお堂がありますが、本連載では、特に浄土真宗とゆかりがあるお堂をご紹介します。関わりを知ると、また違った視点からお参りできるかもしれませんよ。

無動寺谷明王堂

比叡山の最も南に位置する無動寺谷は、回峰行の根本道場であり、その中心となるお堂が「無動寺明王堂」です。その歴史は、第三代天台座主・慈覚大師円仁の弟子である相応和尚が比叡山の葛川に参籠し、生身の不動明王を感得したことから、貞観七年（八六五）に自作の不動明王像を祀る堂を無動寺谷に建立したことに始まります。これが現在の明王堂の前身であり、ここに相応和尚によって、回峰行の根本道場としての基盤が確立することになります。明王堂は何度か火災と復興を繰り返し、現在のお堂は天保十四年（一八四三）以降の再建によるものです。

七百日を満行すると、いよいよ「堂入り」です。堂入りとは、明王堂にて九日間、断食・断水・不眠・不臥で不動真言を十万遍も唱え続けるといいう、極めて過酷な苦行です。堂入りを終えると行者は生身の不動明王ともいえる阿闍梨となり、これまで修してきた自利行に加えて、人々を救う利他行をおこなうことになりました。

よばれる御絵伝が伝わっているのです。そこには、回峰行の行者が身に纏う白い装束を着た親鸞聖人が、あまりの修行の厳しさに、気絶して倒れこんでいる姿が描かれています。この場面の詞書には、「大満の行御修行の砌」とあり、比叡山では千日回峰行を満行した行者を「大満行者」と称することから、親鸞聖人が回峰行を修しておられる様子であることがわかります。実際に親鸞聖人が比叡山で回峰行を修しておられたかはわかりませんが、こうした伝承が今日の比叡山の地に伝わっていることは、聖人の在叡時代の行実を考えると、重要な手がかりになると思われます。



相愛大学 非常勤講師
阪神西組 信行寺住職

四夷法頭

総代会一泊研修会



分散会では総代同士で会話が弾む様子が見受けられた

7月23日、24日神戸別院にて総代会一泊研修会を開催。揖龍西組西法寺住職岩谷教授師を講師にお迎えし、「歩もう住職とともに」と題して50名の参加者が2日間にわたり学びと交流を深めた。

第62回少年連盟サマースクール

7月28日、30日にかけて、兵庫教区少年連盟「第62回少年連盟サマースクール」が多可組光福寺にて開催され、小学3年生以上の約50人が参加となった。開催地である西脇市の郷土料理の巻きずし作りや「たんば恐竜博物

館」や「日本へそ公園」への訪問を通じ、ワクワクする体験を得る熱い3日間となった。



日本のへそにて「ハイチーズ!!」

蓮華会総会講演会



記念撮影に笑顔で応じる和泉元彌氏

2025年7月30日、神戸別院にて蓮華会総会と講演会を開催。講演会では和泉元彌氏による狂言講演「和泉流

宗家狂言の世界へ伝統が伝わるもの。そして、未来へ」を堪能し懇親会でも交流を深め、伝統芸能の魅力を共有した。

モダン寺土曜子ども会サマースクール

モダン寺土曜子ども会では、8月2日から3日にかけて「モダン寺土曜子ども会サマースクール」が開催された。灯籠作りや大きなスクリーンでの映画鑑賞、スイカ割りのほか、みやとやま水族館への遠足を楽しんだだけでなく、夜の勤行や暁天講座への出席でよき仏縁に恵まれた2日間となった。



思い思いのイラスト入り灯籠を手にする子どもたち

青僧会45周年記念行事

2025年9月5日、神戸別院3階本堂にて兵庫教区青年僧侶の会結成45周年記念大会を

開催した。くかたちは異なれど、讃える心はひとつというテーマで、歴代会長のご法話と賛助会員の雅楽演奏、そして福井県よりお招きした朝倉行宣さんに発案者自ら「テクノ法要」を指揮していただいた。現代技術の光と音楽による演出は、写真では伝えられない魅力と味わったことのない一体感があり、参拝者にも大変好評であった。



光と音という現代技術による「お飾り」

近畿ブロック寺族婦人研修会

9月9日に近畿ブロック寺族婦人研修会が神戸別院にて開催され、近畿各地より約400名もの多くの方々にご参加いただいた。

記念講演に釈徹宗さんにご登壇いただき、その後、ギタリストの古川忠義さんによるギター演奏をお楽しみいただいた。



アブサラスの皆さんによる仏教讃歌

千鳥ヶ淵法要記事

9月18日に東京・国

立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において、第45回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要が勤修され、所長が結衆として出勤した。戦後80年を迎える今、法要を通じてすべての戦争犠牲者を追悼し平和への誓いを新たにしました。



厳かに修行された法要の様子

行事日程

7月19日	仏仕 丹波・但馬ブロック研修会
7月25日	2025年度 兵庫教区得度講習会
8月1日	暁天講座 講師:藤本 智彰 師(加西市光専寺)
8月2日	暁天講座 講師:別所 法宣 師(神戸市教覚寺)
8月3日	暁天講座 講師:四夷 法顕 師(西宮市信行寺)
8月15日	盂蘭盆会 講師:西本 浩二(本願寺神戸別院輪番)
8月18日	寺院子弟交流イベント「テラメイツ」
8月23日	47回まことの保育大学講座
8月26日	第3連区布教使研修会
9月6日	東西保育連盟研修会
9月7日	仏仕 岡山ブロック研修会
9月11日	総代会 姫路ブロック研修会
9月14日	仏仕 東播ブロック研修会
9月22日	秋季彼岸会 講師:樹木 正法 師(山口県浄蓮寺)
9月26日	保育連盟新任研修会
9月27日	総代会 東播ブロック研修会



令和七年度 本願寺神戸別院

報恩講法要

期 日

2025年

11月26日(水)～28日(金)

ご 法 話

内田正祥 師

(三重県四日市市・正覚寺)

26日(水) 14時 逮夜法要

27日(木) 10時 日中法要

14時 大逮夜法要

28日(金) 10時 満日中法要



公式チャンネルにて動画配信中



戦後80年 全戦没者追悼法要

場 所：本願寺神戸別院
3階本堂

日 時：2025(令和7年)11月28日
午後2時より

お勤め：阿弥陀経作法(第二種)
ご法話：近藤龍樹師
(浄土真宗本願寺派布教使・加古川市普光寺住職)

(非戦・平和パネル展)
戦争の記憶が薄れゆく昨今において、
当時の記録をご覧いただく機会を追悼
法要にあわせ行います。
展示期間：11月26日～11月28日

写真：空襲を受ける神戸港(1945年6月撮影)

2026年版「仏婦手帳」受付開始

1 2026

600円(税込)

心温まるご法話や仏婦活動の紹介、本願寺・神戸別院の法要行事などを掲載。
み教えと共に素敵な一日を始めましょう。

ご法話 朝戸臣統さん
(仏婦連盟総連盟講師)

お届け ご注文から1週間程度
(送料着払い)

お支払 振込用紙同封
(振込手数料ご負担)

ご注文はQRコードから!

年3回発行のリーフレット『法』シリーズ。今回の報恩講号は、正親智隆さん(岡山北組宝福寺)にご執筆いただきました。一部30円(送料実費)で頒布しております。ご注文は教務所まで。

【教務所TEL 078-341-5949
FAX 078-341-8526】

リーフレット
『報恩講』受付中

本願寺神戸別院 限定販売!! 瓦せんべい

¥1,500(税込)
好評販売中

20個限定!!

亀井堂總本店
KAMEIDO SOHONTEN
EST. 1873

オリジナル瓦せんべいのお問い合わせ
TEL:078-351-0001



オリジナルの焼き印で
瓦せんべいを贈りませんか。

亀井堂總本店 神戸市中央区元町通六丁目3番17号 contact_ks@kameido.co.jp https://www.kameido.co.jp/